



岩江中だより

第45号

発行日：平成27年 3月11日

発行：三春町立岩江中学校

電話：0247-62-8290

FAX：0247-62-8380

E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【それぞれの進路をめざして！ ～それぞれの卒業証書・修了証書授与式～】

3月7日（土）は、ご案内いただいた今泉女子専門学校の卒業証書・修了証書授与式の日でした。本校卒業生もそこで学び、このたび、卒業の日を迎えましたとの連絡をいただきました。

県議会議員さん、国会議員の秘書さん、企業経営者さんなど、来賓の方々に恐縮しながらも、本校卒業生がお世話になった学校の卒業式ということで、現職一人で参加してまいりました。

高等課程13名、専門課程10名の卒業生でした。高等課程のみなさんは制服で、専門課程の卒業生のみなさんは和服とドレスという出で立ちでした。きっと卒業生がご自分で創った作品なのでしょう。宝塚のように目がくらむばかりでした。

最も印象に残ったのは、一人ひとりの卒業生のみなさんの澄んだまなざしでした。自分が選んだ道信じ、努力した結果がこの日の卒業証書授与式だったのです。卒業生保護者代表のお言葉には、「引っ込み思案で、人前で話すことの苦手だったこの子が、卒業後、呉服店の営業という人と接する仕事を選んでくれた。…」という部分がありました。自分の道信じ、努力し、「私にはこれがある。」という、かけがえのないものを手に入れた。だからこそ、自分に自信がもて、人と接する職業を選択するという自分になれたということではないのでしょうか。卒業生一人ひとりの目から流れ出る涙は、卒業生のみなさんの、まさに、努力のたまものに他ならないと心打たれました。

私たち一人ひとりにはそれぞれの道があります。その道信じ、努力し、「私にはこれがある。」というものをつくっていくこと、生き方学習やキャリア教育というものはそういうことについて学ぶものなのかもしれない。そんな思いを抱きつつ、学校をすすがしい思いであとにいたしました。卒業おめでとうございました。

【さまざまな思い出を胸に！ ～3年生が愛校作業に取り組んでくれました。～】

3月10日（火）、校長室からふと外を見ると、ぞうきんやモップを手にした3年生が元気に飛び回っていました。卒業式を前にして、校舎をきれいに掃除してくれていたのです。窓を一拭きすると、そこから自分たちの3年間でよみがえってくるのでしょうか。机を一拭きすると、さまざまな思い出が脳裏に浮かんでくるのでしょうか。あと少しで卒業式を迎える3年生のみなさん、本当によくがんばりました。

昨年4月に赴任するまでは、岩江中学校がどんな学校か全く分かりませんでした。1年間を生徒や教職員、保護者のみなさんと過ごさせていただくことによって、実に素晴らしい学校であることが分かりました。すばらしかったからこそ、学校外のみなさんにそのことを伝えたくて、学校だよりも45号を教えるに至りました。

3年生のみなさん、岩江中学校の「顔」として今まで活躍いただきありがとうございました。掃除いただいた学校で卒業式を迎え、みなさんのその澄んだ思いを1・2年生にも伝えていきたいと思えます。ありがとうございました。



【3月11日「岩江中学校命を見つめる日」～自己肯定感と他者受容！～】

岩江中学校では、3月11日を、「岩江中学校命を見つめる日」とし、一人ひとりの命の大切さ、かけがえのなさについてみんなで一緒に考えていく日としました。5校時目には全校一斉に、各学級において道徳の授業等を展開すると共に、6校時目は会場を体育館に移し、平成23年3月11日の東日本大震災で犠牲となられた方々へ、地震発生2：46に黙祷をささげたあと、校長から少しお話をいたしました。

自分のことをいちばん大切に思うこと、あるがままの自分を受け入れ、その中で、「自分にはこれがある」というものを見つけ出すこと、それと同じくらい、共に生きる他者を大切に、受け入れること、それが、命の教育や防災教育の土台となると考えます。

東日本大震災が私たちに教えてくれたことを忘れずに、これから生きていく私たちの命がさらに輝きあふれるものとなることを願いました。卒業式の予行の時に子どもたちにお話したこと、「…今、私たちは『この時』を生きています。…今、こうして自分たちが生きていることに感謝しましょう。今の命あることに感謝し、今の命を、生きて、生きて、生き抜こうではありませんか。そして、お世話になったたくさんの方々に感謝の気持ちをもちましょう。感謝の気持ちを伝えるのにいちばんよい方法は、これからのみなさんの人生を、みなさん自身の手で、最上級に光り輝くものとするのです。」と締めくくりました。



【ラジオづくりはいかがでしょうか！ ～トランジスタラジオ工作教室開催予定～】

【「トランジスタラジオ工作教室」開催のお知らせ】

保護者のみなさまには、本校教育活動にひとかたならぬご理解・ご協力をたまわり感謝申し上げます。さて、標記の件につきまして下記のとおり連絡がございました。進路シンポジウムの際、講師としてお招きした小林先生より情報をいただいたものです。興味のある生徒・ご家庭の自主参加とはなりますが、電気やラジオ等に興味をもっている方であればどなたでも結構ですということですのでお知らせいたします。

- 1 活 動 名 トランジスタラジオ工作教室
- 2 担 当 ラジオ福島企画事業部「ラジオ工作教室」係
- 3 日 時 平成27年3月28日（土）午前の会10：15～午後の会14：00～
- 4 会 場 リオン・ドール郡山東店（郡山市西田町大田三春街道沿い）
- 5 準 備 物 等 参加費・準備物等不要
- 6 問 合 ・ 申 込 先 別紙申込用紙に必要事項を記入し、学校までお願いします。
※ 学校を經由してラジオ福島企画事業部へ申込みます。
※ 申込締切 ○ 3 年 生 3月13日（金）
○ 1・2年生 3月18日（水）
- 7 そ の 他 ○ 親子が原則となりますが、どうしても場合は、中学生のみの参加も可ということです。学校までご相談ください。
○ ハンダごてを使用するということですので、やけどやけが等には十分お気をつけください。